

2023年2月17日

細胞検査士会役員の皆様

細胞検査士会選挙管理委員会
委員長 古谷津 純一

細胞検査士会役員選挙期間中に発生したメール受信不具合についてのお詫びとご説明

「2023-2024年度細胞検査士会役員選挙」の期間中にシステム障害が発生し、皆様に多大なるご迷惑、ご心配とおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

原因を調査しましたところ、サーバの不具合が原因で一部のメールの受信が不可能な状況となっていました。このため栃木県、岐阜県、香川県の3県の①選挙人〈投票者〉の登録者名簿の送信、②被選挙人（役員候補者）役員（幹事）候補者〈被選挙人〉の登録者1名分の送信が通信障害にてメールの受け取りが行われていませんでした。

このような状況のままで、2022年11月4日（金）現地およびWeb会議にて開催されました第61回日本臨床細胞学会秋期大会の「第2回細胞検査士役員会」で、選挙管理委員長代理の総務委員長から選挙人と被選挙人役員（幹事）の報告が行われました。

その後の経緯につきましては、「2022年度第2回細胞検査士会役員会議事録」の2頁、「2. 2023-2024年度細胞検査士役員選挙」に【追加】として記載し、2022年12月1日に総務委員長から送信されました役員会メール（件名：第2回役員会におけるご質問の件）でご説明いたしました。

「2023-2024年度細胞検査士会役員選挙」の役員（幹事）候補者の申請は30名でした。2023-2024年度役員選挙実施要綱による選出定数は30-40名であり、選挙管理委員会で協議の結果、登録した役員（幹事）候補者全員を無投票当選としました（添付資料1）。

本件の事態を真摯に受け止め、2023年2月に公示の会長・副会長選挙にはこのようなことが起らないよう誠心誠意努めて参りますので、ご理解ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

以上